

# 桜山 4 丁目町内会通信

平成 31 年 4 月 29 日  
桜山 4 丁目町内会  
発行責任者 細川進

<https://sakurayama-4choume.jimdo.com> 220

## ○桜山 4 丁目町内会の防災の取組み

平成 30 年度の取組みと決算報告、平成 31 年度の活動予定と予算について報告します。

### ●平成 30 年度防災の取組み

#### 1) 総合防災訓練

平成 30 年度の市主催の総合防災訓練は 9 月 29 日（土）の午前に第一運動公園で実施される予定でしたが、台風の接近により中止となりました。町内会としては、この総合防災訓練を自主防災組織としての防災訓練体験の場としており、女性の参加も含めて更に町内会会員からの参加者を増やしたいと考えております。

#### 2) 沼間小学校地区避難所運営訓練

沼間小学校地区では年 1 回、避難所運営訓練を実施しています。平成 30 年度は第 12 回となり、11 月 18 日（土）沼間中学校の体育館で訓練をしました。本部及び各班に分かれ、桜山 4 丁目町内会は、班活動に 10 名が参加しました。1 名は情報広報班でアマチュア無線を担当、9 名は救護班を担当しました。

#### 3) 津波避難訓練

今回は津波避難場所として標高 20m 以上を確保するため、避難場所を線路北側の桜山 4 丁目 16 番地域の高台に設定しました。12 月 23 日（日）の餅つき大会に先立って訓練を実施、お年寄りを含め 6 名と世話人 3 名が参加、車イス 1 台を加え中里児童公園から避難を開始、約 15 分間で移動が完了しました。

#### 4) 防災倉庫の活用と備品整備

自主防災組織が管理する 4 丁目の防災倉庫に対して管理を決めました。それぞれ No1、No4 倉庫（加藤さん、武藤さん）、No2 倉庫（梅原さん、三浦さん）、No3 倉庫（川浪さん、丸山さん）となっています。今回は各倉庫の管理担当の世話人により、平成 31 年 1～2 月に各倉庫の防災備品棚卸し整備を実施しました。

### ●平成 30 年度防災特別会計決算報告

自主防災組織の会計は、市からの補助金と町内会からの補助で賄われています。

（金額：円）

収入の部		支出の部	
項目	金額	項目	金額
前年度繰越金	20,341	災害組織用救急箱 1 式	35,000
市からの補助金	0	消火器廃棄費	500
町内会からの補助	50,000	上記 2 点の消費税	2,840
		リサイクルシール	550
合計	70,341		38,890

収入合計 70,341 円－支出合計 38,890 円＝31,451 円は、平成 31 年度予算に繰り越します。

## ●平成 31 年度防災の取り組み

自主防災組織としての防災訓練は、逗子市の総合防災訓練や沼間小学校地区避難所運営訓練への参加を中心にして、初期消火訓練や救急訓練など各種の緊急時対応訓練を体験することで、会員の皆様の防災意識を高めて行きたいと考えております。緊急時対応は安全の確保と減災であり、自分の身は自分で守ること、近隣どうして支援し合うことが重要です。定期的に訓練に参加し緊急時の対応力を相互に高めて行きましょう。

### 1) 総合防災訓練

平成 31 年度の逗子市主催の総合防災訓練は 9 月末～10 月初旬にかけて第一運動公園で実施されます。初期消火、救出救助、救急搬送等、手軽に多方面の訓練を体験いただけます。町内会の通信等で実施日などをご案内します。女性の方も含めて積極的に参加、ご体験ください。

### 2) 沼間小学校地区避難所運営訓練

沼間小学校地区避難所運営委員会に町内会から防災担当者が参加し、第 13 回の避難所運営訓練を企画します。町内会としては班活動を担当し 8 月の予備訓練、11 月の本訓練に参加する予定です。尚、昨年度は沼間中学校でしたが、今年度は沼間小学校が会場となります。11 月の本訓練にはお誘い合わせのうえご参加いただきますよう宜しくお願いします。

### 3) 自主防災組織の活性化

町内会では、総合防災訓練や避難所運営訓練への参加、津波避難訓練やイベントに合わせた防災情報の提供や防災資機材設営訓練等を実施します。今年もより多くの方、男女を問わず幅広い年齢層の方々のご参加を期待しています。また、今年度は自主防災組織の体制強化を目指し、活動エリアをブロック 1(県道～田越川)、ブロック 2(田越川～JR 南側)、ブロック 3(JR 北側)と、3 ブロックに分けて、世話人からブロック長を置きます。ブロック 1 のブロック長は加藤さん、ブロック 2 は川浪さん、ブロック 3 は梅原さんをお願いしています。ブロック長を中心に各エリアでの防災活動の活性化や防災倉庫の活用整備も進めて行きます。

### 4) その他

防災備品については、昨年度まで街頭消火器や防災倉庫への消火器、災害時救助用工具、救急箱等を配備しました。今年度も救急用品を検討し配備して行きます。尚、一昨年度までは防災備品の購入に対して、市から「逗子市自主防災組織防災資機材等整備費補助金」が交付されていましたが、交付対象事業の見直しで補助金交付が受けられないことになりました。そのため、町内会予算からの防災組織支援費の範囲で整備をすることといたします。

・今年度も自主防災の取り組みを継続して行きます。どうぞお気軽にご参加ください。そしてこんな取り組みをして欲しいなど、新しいアイデアやご意見も遠慮なくお聞かせください。

## ●平成 31 年度防災特別会計予算

(金額：円)

収入の部		支出の部	
項目	金額	項目	金額
前年度繰越金	31,451	災害組織用救急箱 1 式	35,000
市からの補助金 (※)	0	緊急時準備費	26,451
町内会からの補助	30,000		
合計	61,451		61,451

※市からの補助金は収入欄に「0」としてありますが、今年度予算化された場合は補助金申請して、災害組織用救急箱 1 式を 2 式で予算化し、各防災ブロック配備の方向で検討します。